

平成 29 年 8 月 28 日

医療機関の医療安全・患者相談窓口の担当者の皆様へ

東京大学大学院医学系研究科
医療安全管理学講座

平成 29 年度 医療安全支援センター総合支援事業 『医療安全支援センター 実践研修』のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、医療に関する苦情相談担当者を対象に、研修会を開催致しますのでご案内申し上げます。
本研修会は、全国の行政機関にある医療の苦情相談窓口（医療安全支援センター[※]）の相談員向けに行いますが、近年、医療に関する苦情相談件数は増えており、医療安全支援センターと病院や診療所との連携強化が必要になってきております。そのため、本研修会には、医療機関内で苦情相談の担当者の方にもご参加を頂き、医療安全支援センターの取り組みや、「医療機能の再編」「医介連携」「地域包括ケア」といった医療制度の方針に伴う医療提供側の課題、患者の課題などを共有し、地域全体で医療の質安全について考える機会にさせていただければと存じます。

開催のご案内【別紙 1】をご確認のうえ、是非ご参加くださいますようお願いいたします。
ご不明な点等ございましたら医療安全支援センター総合支援事業事務局までお問い合わせください。

敬具



※医療安全支援センターとは

医療安全支援センターは医療法第 6 条の 13 の規定に基づき、都道府県、保健所設置市及び特別区により設置が進められてきた行政の相談窓口です。医療安全支援センターでは、行政職員が医療に関する患者・住民の苦情・心配や相談に対応するとともに、医療機関、患者・住民に対して、医療安全に関する助言および情報提供等を行っています。平成 27 年 12 月現在の設置箇所は約 382 箇所へのぼります。詳しくは、医療安全支援センターに関するホームページを <http://www.anzen-shi.en.jp> をご覧ください。なお、東京大学医療安全管理学講座では厚生労働省の委託をうけて『平成 28 年度医療安全支援センター総合支援事業』を実施しております。

主催：医療安全支援センター総合支援事業事務局／東京大学医療安全管理学講座
〒113-8655 東京都文京区本郷 7-3-1 Tel:03-5800-9146 Fax:03-5800-9147
Email:anzenshien-offine@umin.net

医療機関各位

東京大学大学院医学系研究科
医療安全管理学講座

平成29年度 医療安全支援センター総合支援事業
『医療安全支援センター 実践研修』のご案内

近年、医療安全や医療対話は地域全体の課題になってきました。そこで、今年度の実践研修では、医療安全や医療対話に関する基本的な制度の理解をふまえつつ、地域内での医療安全課題を共有していくことの意義、及びそれを実施する上での課題について現場の方たちの取り組みや意見を参考にしながら考えていきたいと思っております。下記の研修内容とお申し込み方法をご確認の上、WEBよりお申し込みください。

■医療安全支援センター実践研修■

平成29(2017)年11月7日(火) 東京大学医学部鉄門記念講堂 (東京都文京区本郷7-3-1)

【カリキュラム】

| 時間 | 内容 | 講師 | |
|-------------|---|-----------------------------------|-----------------------------|
| 10:00~10:10 | 開講挨拶 | | |
| 10:10~10:50 | 医療安全施策の動向 | 厚生労働省医政局総務課医療安全推進室 | 調整中 |
| 10:50~11:30 | 健康被害救済制度と実際 | (独)医薬品医療機器総合機構健康被害救済部 | 岩崎 麻美氏 |
| 11:30~12:20 | 医療ADR | 弁護士 | 西内 岳氏 |
| 12:20~13:20 | 休憩 | | |
| 13:20~14:10 | 医療事故情報収集等事業と 医療事故調査制度について | (公財)日本医療機能評価機構 九州大学病院医療安全管理部 | 後 信氏 |
| 14:10~14:20 | 休憩 | | |
| 14:20~16:50 | 【シンポジウム】 「地域で考える医療安全、医療対話」 支援センターと病院相談窓口との連携 座長 長川真治 (東京大学医療安全管理学講座) | テーマ | シンポジスト |
| | | 医療安全支援センターの体制と現状 | 東京大学医療安全管理学 浅野 由莉 |
| | | 医療安全支援センターに寄せられる相談 | 島根県健康福祉部 河添 千穂氏 |
| | | 地域の医療安全の質向上への取り組み ～行政と医療機関の連携～ | 船橋市保健所 筒井 勝氏 |
| | | 病院的医療相談窓口寄せられる相談 ～医療機関と行政の連携～ | 東邦大学大森医療センター 総合相談部 松本幸則氏 |
| | 病院で行う患者・家族への情報支援 | 静岡こども病院 図書館司書 塚田薫代氏 | |
| 16:50~17:00 | 閉会, アンケート記入 | | |

- 1. 研修の目的** 医療機関の安全、相談支援に関する取り組みや医療安全支援センターに寄せられる相談に関係する他の機関の活動を知り、医療安全支援センターの役割と今後の連携を考える
- 2. 対象** 医療安全支援センター職員、医療機関の安全管理部門や相談対応部門の職員
- 3. 定員** 250名
 - 定員に達し次第申込みを締め切ります。申込み状況により、参加人数調整をお願いする場合があります。
- 4. 申込み締切** 10月30日(月)
- 5. 申込み方法** 医療安全支援センター総合支援事業ホームページ <http://www.anzen-shien.jp> からお申し込みください。
 - 参加費は無料です。
 - 登録内容確認後、参加確認書を研修運営事務局よりE-mailまたはFaxでお送りいたします。
 - 参加確認書が研修日の3日前までに届かない場合は、以下の運営事務局までお問合せください。

■医療安全支援センター研修運営事務局：一般社団法人アカデミアサポート内

〒160-0023 東京都新宿区新宿 1-24-7-920 TEL：03-5312-7686 FAX：03-5312-7687 E-mail：anzen@academiasupport.org

■主催 医療安全支援センター総合支援事業事務局：東京大学大学院医学系研究科 医療安全管理学講座

〒113-8654 東京都文京区本郷 7-3-1 TEL：03-5800-9146 FAX：03-5800-9147 E-mail：anzenshien-office@umin.net